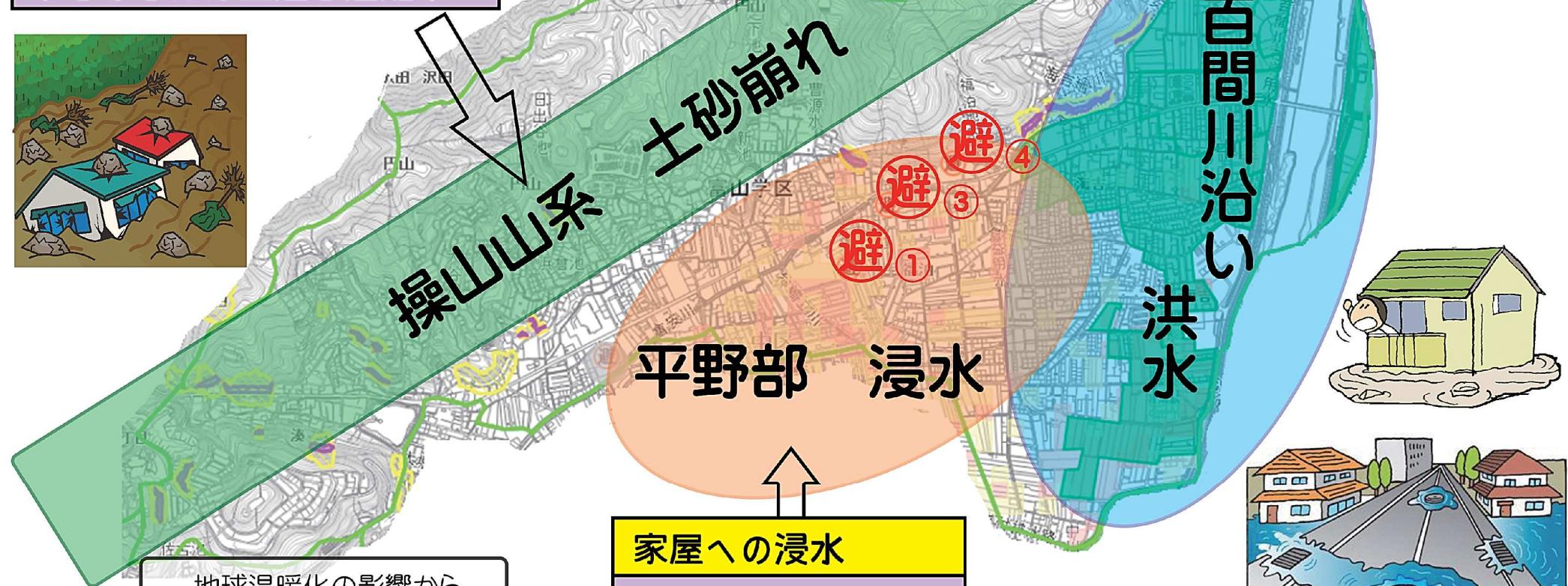


とみやま防災ガイド（豪雨災害編）

富山学区の災害危険度

平成30年西日本豪雨を超える大雨が降ったら どうなるの？
どうしたらいいの？

土砂崩れ ★人命の危機
土砂災害警戒区域以外も危険
命を守るには立退き避難！



地球温暖化の影響から
雨の降り方は年々激しくなり、
危険度が高まっています！

家屋への浸水

浸水対策・逆流対策
漏電による停電対策

浸水の深さ 2m ★1階が水没
～5m ★2階が水没
1階が浸かりそうなら立退き避難！



*1

学区からの緊急連絡・町内会からの声かけに従って、早めに行動しましょう！(タイムライン)

いつ	危険度合い	取るべき行動
3~5日前	警戒レベル 1 数日先に気象状況悪化のおそれ	<p>① 学区からの緊急連絡を参考に、予想される雨量から<u>想定される災害被害・危険度</u>を理解しましょう！</p> <p>② 想定される災害被害に備えて、<u>実施すべき対策</u>を確認しましょう！ そのために<u>必要なもの、不足しているものを確認</u>しましょう！</p>
1~2日前	警戒レベル 2 気象状況が悪化	<p>③ 不足しているものを購入・準備しましょう！</p> <p>④ 家屋への被害を減らすための対策を実施しましょう！</p> <p>⑤ 停電などによる<u>生活への影響を減らすための対策</u>を実施しましょう！</p>
半日～1日前	警戒レベル 3 災害のおそれあり ”高齢者等避難”発令	<p>⑥ いつでも避難できるよう、<u>持出品を準備</u>しましょう！</p> <p>⑦ 【避難に時間がかかる高齢者や障害のある人】 家族やケアマネージャーなどと相談して、<u>早めに危険な場所から避難</u>しましょう！</p>
数時間前	警戒レベル 4 災害のおそれ高い ”避難指示”発令 警戒レベル 5 災害が発生または切迫 ”緊急安全確保”発令	<p>⑧ 危険な場所から全員避難しましょう！</p> <p>⑨ すでに安全な避難ができず、命が危険な状況です！ <u>直ちに安全を確保</u>しましょう！</p>



★警戒レベル4での”避難勧告”は
廃止されました！
★”避難指示”で必ず避難！！

富山学区の指定避難所

避
難

地図位置	①	②	③	④
指定避難所	富山小学校	富山中学校	富山公民館	富山 コミュニティハウス
開設の指示	岡山市	岡山市	岡山市	富山学区
開設のタイミング	避難情報が発令された時			発令前もあり
岡山市職員派遣	あり (2人)	あり (2人)	あり (2人)	なし (学区自主運営)
避難対象者	一般の方	一般の方	要配慮者	要配慮者
受入可能人数	209人 (体育館分)	222人 (体育館分)	60人	24人
海拔	1.1m	2.1m	1.4m	4.3m
特徴など	マンホールトイレ5台 設置予定(水洗)	百間川氾濫時は、 開設しない		富山学区の 災害対策本部設置

★受入可能人数は感染症対策を考慮した岡山市の基準(4m²/人)から算出した人数です。



富山小学校、富山公民館周辺や倉安川沿い・用水路沿いなどは冠水のおそれがあります。
冠水後の避難は危険です。 安全なうちに避難しましょう！

命を守るために避難行動

避難行動の種類	具体的な避難先
立退き避難	指定避難所・避難場所への避難
	近隣のより安全な場所・建物への避難
	地域外の家族・友人・知人宅やホテル・旅館などへの避難
屋内安全確保	その時点に居る建物内において、より安全な部屋等への移動 土砂災害：山の反対側の部屋に移動 洪 水：二階に移動(垂直避難)



分散避難

多くの避難者が密集すると、感染症のリスクが高まります。
指定避難所の受入可能人数も限られています。
地域外の避難や、自宅での垂直避難をご検討ください。

要介護者の避難

- 事前に、担当のケアマネージャーやお住まいの町内会と災害時の避難についてご検討ください。

**一般の方は福祉避難所など
介護施設への避難はご遠慮ください！**

- 施設には、専門職による日常的なケアを必要とする方が多数入居しています。
- 一般の方が施設に押しかけると、施設職員の負担となり入居者へのケアに支障をきたします。
- 避難についての施設への問い合わせもご遠慮ください。

自動車での避難

- 自動車で避難できる場合は、避難生活環境を改善できるものを積み込むことができます。
 - ・マットレス
 - ・アウトドア用品(テーブル、椅子など)
- 富山学区の指定避難所周辺や避難経路は冠水の恐れがあります。安全なうちに早めに避難しましょう。
あるいは、冠水のおそれのない安全な場所に避難しましょう。

- 食事・排泄・移動等がひとりで出来ないなど一般的の指定避難所等での避難生活が困難な方

安心な避難場所

★ 福祉避難所(富山荘、恵風荘) 避難情報発令後

必要に応じて開設される二次的な避難所です。
家族など1名の同伴が可能です。
家族あるいは地域の支援者で移送してください。
岡山市が受け入れ調整します

- ・保健福祉企画総務課 086-803-1204
- ・市災害対策本部 086-803-1600

★ ショートステイの緊急利用

前日以前からの利用をお薦めします。
介護保険サービスとしての有償の利用です。
飛び込みの利用要望は、お控えください。
事前の体験入所や定期利用をお薦めします。

- 車中泊避難する場合の注意点

【エコノミークラス症候群対策】

- ・できるだけ体を動かす
- ・座ったままで、足の指やつま先を動かすなど足の運動をする
- ・十分な水分をとる
- ・ゆったりとした服装で過ごす

【一酸化炭素中毒対策】

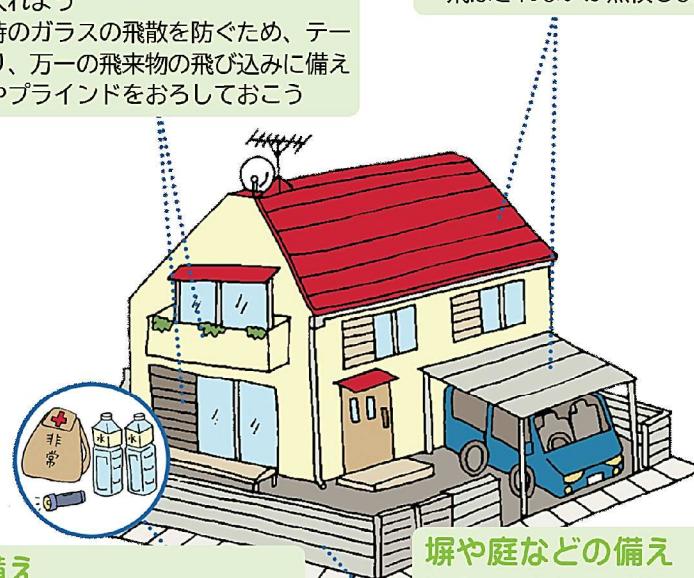
- ・寒くても、定期的に窓を開けて換気する
- ・ほかの車と十分な距離をとって駐車する
- ・エアコンは外気を入れながら動かす

浸水・暴風などによる家屋への被害に備えましょう！

台風や集中豪雨がくる前に

外壁・ベランダ・窓などの備え

- 壁に亀裂や腐りなどがないか点検しよう
- 雨戸にがたつきはないか点検しよう
- プロパンガスのポンベはしっかりと固定されているか点検しよう
- 雨どいを掃除し、排水をスムーズにしておこう
- ベランダの植木鉢など、風で飛ばされそうなものを室内へ入れよう
- 窓が割れた時のガラスの飛散を防ぐため、テープを貼ったり、万一の飛来物の飛び込みに備えてカーテンやプライндをおろしておこう

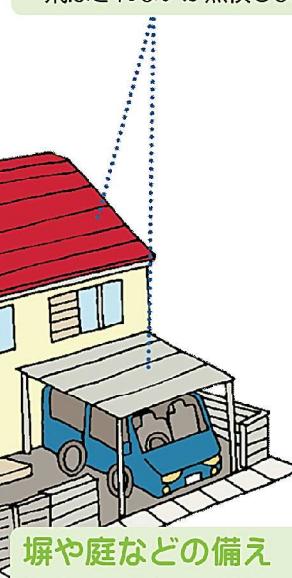


屋内での備え

- 非常持ち出し品の準備をしておこう
- 停電に備え、懐中電灯や携帯ラジオの準備をしておこう
- 断水に備えて飲料水を確保しておこう
- 浴槽に水を張るなどして、生活用水を確保しておこう
- 浸水などのおそれのある場所では、食料品・衣類・寝具などを高い場所へ移動しておこう
- いざという時に避難する場所を確認しておこう

屋根の備え

- 瓦のひび・割れ・ずれ・はがれないか点検しよう
- TVアンテナに緩みやぐらつきがないか点検しよう
- 車庫や物置などのトタン板が風圧で吹き飛ばされないか点検しよう

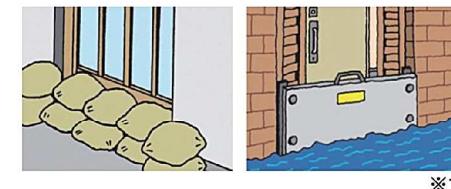


塀や庭などの備え

- ブロック塀にひび割れや破損がないか点検しよう
- 側溝や排水溝のゴミや木の葉などを取り除き、水はけをよくしておこう
- 庭木に支柱を立てたりして補強しておこう
- 庭の物干し竿や自転車など、風で飛ばされそうなものを室内へ入れよう
- 住んでいる土地の特徴を把握しておこう（くぼ地か、危険なだけはないかななど）
- 崩れそうなだけがあれば、ビニールシートなどで覆い、雨の浸透を防止しておこう

家屋への浸水を防ぐ

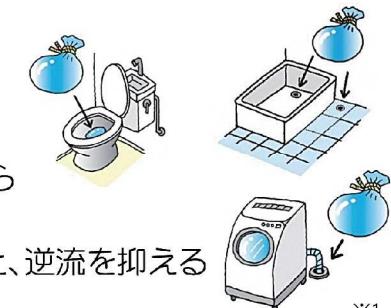
- 土のうや止水版によって、家屋への浸水を軽減できます
- 土のうがなくても、コミ袋やプランター、ポリタンク、レジャーシートなどで代用できます



※1

下水の逆流を防ぐ

- 急激な水位の増加で下水が逆流し、トイレや風呂場、洗濯機の排水口などから水が噴き出ることがあります
- ビニール袋に水を入れた水のうを置くと、逆流を抑えることができます



※1

床下収納からの浸水を防ぐ

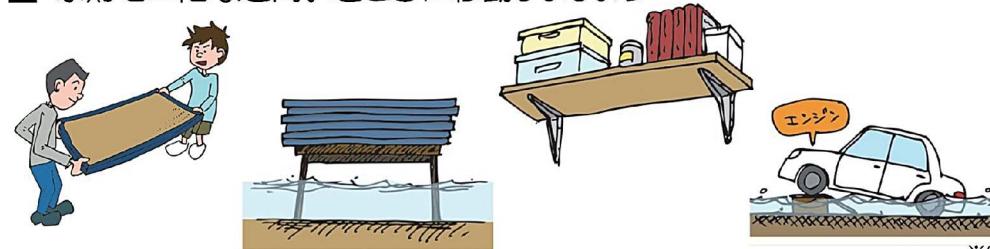
- 床下が浸水すると、床下収納や点検口のふたが開いて水が室内に入ることがあります
- 重いものや水のうなどで、床下収納や点検口のふた・換気口を塞ぐと、浸水を軽減できます



※2

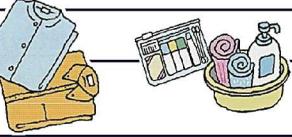
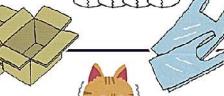
家財の被害を防ぐ

- 家財を二階など高いところに移動しましょう

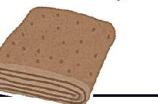
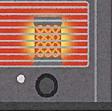


※2

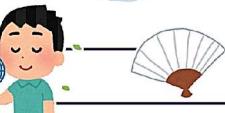
断水時の衛生対策

着替え	まめに着替えて清潔を保つ	
清拭タオル、水を使わない歯磨き・シャンプー	少ない水で清潔を保つ	
簡易トイレ	水が流せない場合に備えて	
段ボール箱・新聞紙・ポリ袋	代用品で簡易トイレを作る	
吸水シート・凝固剤		
猫砂・ペットシーツ	簡易トイレの代用	
トイレットペーパー	日ごろからストック	

寒さ対策

厚手の衣類	長袖・長ズボン・セーター	
防寒具	ジャンパー・ウィンドブレーカー・マフラー・手袋など	
腹巻・タイツ		
ネックウォーマー・レッグウォーマー	体を暖める	
使い捨てカイロ・湯たんぽ		
防寒保温シート・毛布・寝袋	体全体を包む、床に敷いて底冷えを防ぐ	
ダンボール・レジャー・シート・新聞紙	代用品	
石油ストーブ・カセットボンベ式のストーブ	電気・ガスを使わない暖房器具	

暑さ対策

冷却シート・冷たいタオル	からだを冷やす	
塩あめ・スポーツドリンク	塩分補給	
うちわ・扇子	電気を使わない器具で涼む	
ハンディ扇風機・卓上扇風機	乾電池式や充電池式	

画像出典：※1 岡山市 浸水(内水)ハザードマップ

※2 新潟県三条市 豪雨災害対応ガイドブック

富山学区の防災活動【豪雨災害編】

【活動目標】

- 逃げ遅れによる犠牲者を出さない(犠牲者ゼロプロジェクト)
- すみやかに避難所を開設し、避難者を混乱なく受け入れる

個人・家庭

- 迫り来る災害の危険性を正しく理解する
- 2~3日前から被害を減らす準備に着手する
- 人命の危機が予想される地域では、余裕を持って早めに避難する

町内会

- 迫り来る災害の危険性を全住民に伝える
- 2~3日前から準備行動、適切なタイミングでの避難行動を呼びかける
- 自力で行動できない方々を支援する

学区

- 迫り来る災害の危険性を学区全域に発信する
 - (例)4日前:西日本豪雨並みの大雨
 - (例)3日前:西日本豪雨を大きく超える大雨
- 住民が今取るべき行動を発信する
 - (例)数日前:被害を減らす備え、停電などへの備え
 - (例)前日:避難情報発令時に、すぐ避難できる準備
- 避難情報発令後、すみやかに避難所を開設し、避難者を混乱なく受け入れる

浸水・暴風対策、在宅避難に必要なものを用意しておきましょう！

屋内外の安全対策

土のう袋	プランター、ポリタンクなどで代用できる
ブルーシート、レジャーシート	土のうや代用品を包む 
水のう	ゴミ袋、ひもで作る 
カーテン、フィルム	飛来物によるガラスの飛散防止 
養生テープ	飛来物によるガラスの飛散防止、窓・出入口のすき間をふさぐ
ハサミ、ノコギリなど	庭木や枝を伐採する 
掃除道具	雨どい・排水路を掃除する 
大工道具	補修・修繕する 
板・ロープなど	補修・修繕、固定・止水などの部材
車、バイクのカバー	飛来物による被害を防ぐ 

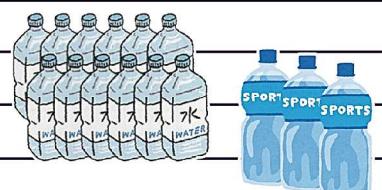
食 糧

乾パン	そのまま食べられるものが便利
缶詰	ツナ缶はローソク代わりにもなります
レトルト食品	ごはん・おかゆなど、アルファ米
インスタント食品	カップラーメン・カップみそ汁など
菓子類	あめ・チョコレートなど
塩あめ	熱中症対策(塩分補給) 

情報機器

スマートフォン・携帯電話	情報収集・連絡に不可欠
携帯ラジオ	AM、FM両方を聞けるもの 
充電器・モバイルバッテリー	充電式モバイルバッテリーはあらかじめ充電
予備の乾電池	多めに用意 

飲料水・生活用水と貯水容器

飲料水	1人1日3リットルが目安
スポーツドリンク	熱中症対策(塩分補給) 
ウォーターサーバー	飲料、調理用
ペットボトル	飲料水の保存容器
ポリタンク	生活用水の保存容器・給水用タンク、洗浄しておけば調理用水の保存
ポリバケツ	生活用水の保存容器
浴槽	生活用水を溜めておく 

キッチン対策

食器	スプーン・フォーク・割りばし・紙皿・紙コップ
ラップ・アルミホイル・クッキングシート	食器の上に敷くと洗わなくて済む 
ナイフ・缶切り・栓抜き	缶詰の開封など
カセットコンロ・カセットボンベ	電気・ガスの停止に備えて 
クーラーボックス・保冷材	冷蔵庫代わり
ポリ袋	手袋代わり、パッククッキング 

照明器具

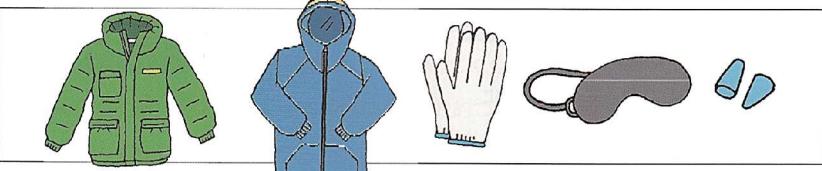
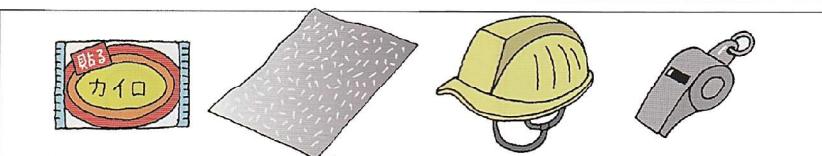
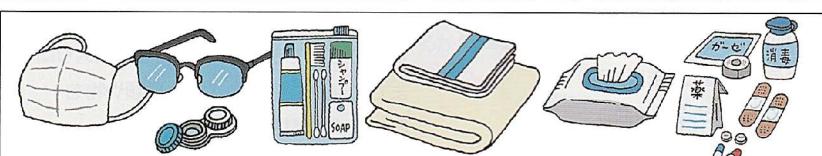
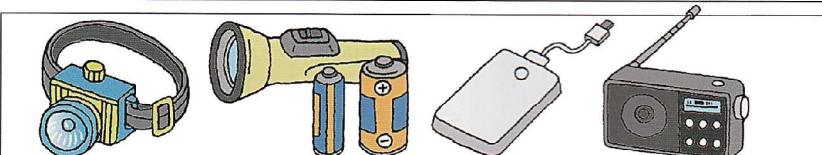
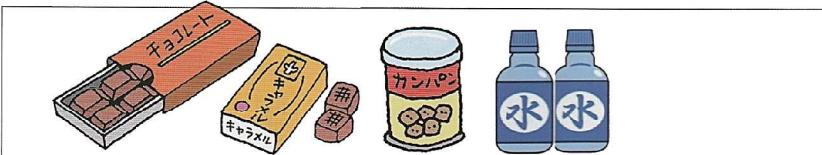
LEDランタン	部屋全体を明るくできる
懐中電灯	1人に1台
ヘッドライト	両手があいて作業しやすい
ろうそく	細長いろうそくは倒れやすいので要注意！

簡単な工具類

ペンチ・荷造りテープ・はさみ・セロハンテープなど	
--------------------------	--

非常持出品を揃えましょう！

避難所で2~3日間過ごす時に必要な持出品



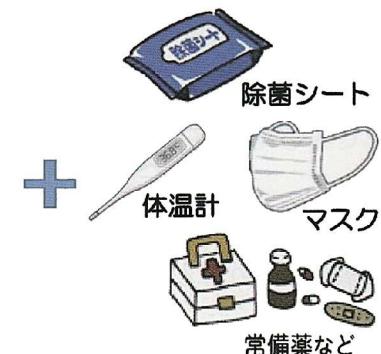
通常の非常持出品に、マスクや除菌シートを加えましょう！

↓非常持出品チェックリスト(例)

- 非常食
- ペットボトルの水(500mlサイズ)
- 通帳・印鑑(通帳とは別々に保管)
- 免許証・現金(小銭も含めて)
- 健康保険証・お薬手帳・常用薬など
- 家・車の合鍵
- 筆記用具(油性ペン・ノート)
- LEDヘッドライト・懐中電灯・乾電池
- 携帯電話の充電器・モバイルバッテリー
- FM・AMラジオ
- マスク
- 眼鏡・コンタクトレンズ
- 洗面用具(歯みがき・洗顔セット・タオル大小など)
- ウエットティッシュ・除菌シート
- 医療品(薬・消毒液・ぱんそうこうなど)・生理用品など
- 使い捨てカイロ
- 防寒保温シート
- ヘルメット・防災ずきん・ホイッスル
- 防寒着・雨カッパ
- 軍手・手袋
- アイマスク・耳栓
- 体温計

※このリストは一例です。

※各家庭の実情に合わせたものを備えましょう。



必要な電話番号は紙に
携帯電話などに記録している電話番号は電池が切れるとわからなくなります。
紙に書いて持っておきましょう。

子ども用非常持出袋を準備



避難時に子どもとはぐれてしまった場合に備えて子ども用の非常持出袋を準備しましょう。

- 保護者の連絡先を書いたメモ
- 家族の写真
- 親子手帳のコピーやアレルギーなどの記録
- 最低限の非常食と水
- ホイッスル
- ライト など